

市町村健康増進計画等の推進に係る取組について（令和6年度）

市町村名	都城市
------	-----

事業名	健康づくり大会
-----	---------

対象者	
1 住民全体	<input checked="" type="checkbox"/>
2 出生～児童・青年の世代	<input type="checkbox"/>
3 働く世代	<input type="checkbox"/>
4 高齢期	<input type="checkbox"/>
5 その他	<input type="checkbox"/>
その他の内容	

事業概要	
<p>【目的】 各地区で活動している健康づくり団体の紹介及び健康づくりに関する講演会を行うことにより、一般市民や関係機関がそれぞれの健康づくりを考えるきっかけとなり、地域の健康づくりの更なる推進を目的に開催する。</p> <p>【内容】 ※令和6年度は「世界肥満デー関連市民講演会」と同日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都城市健康課説明：みやこのじょう健康づくり計画 2.1（第3次）策定について ・健康づくり会活動発表（3地区） ・講演 <ul style="list-style-type: none"> ①「肥満は何が問題か～『肥満症』という病気の話～」 宮崎大学医学部 上野 浩晶 医師 ②「肥満予防のための食事のおはなし」 宮永病院 管理栄養士 永山 美里 氏 ③「肥満予防のための運動の話」 働くデイサービスセンターほほえみの園 理学療法士 宮越 貴裕 氏 ④「大豆のチカラで健康をサポート～食卓に大豆を取り入れて健康に～」 フジッコ株式会社 後藤 弥生 氏 	

参加者数	222名
------	------

事業予算	127千円
------	-------

事業効果等

参加者からは「分かりやすかった」といった感想が多く、データや数値を用いた説明により、健康に関する知識を高めることができたと考えられる。

また、参加者は単なる知識の習得にとどまらず、「自分との戦い」「実践してみよう」「継続が大事」といった行動変容への強い意欲を示しており、健康づくり大会の目的である健康意識の向上と実践的な行動変容に向けた効果的な成果が確認できた。

課題等

参加者の年齢層が高い（約8割が70代以上）ため、若い世代の参加率が高くなるような工夫が必要。

写真・グラフ等

